

元気と笑顔をありがとう

～惜しまれる中、盛大なファイナル～



①②音楽が会場を盛り上げました ③いろいろな世代が交流できる場所でした

季節としては異例の暑さとなつた10月8日、「益城町復興市場・屋台村」が1年4か月の軌跡に終止符を打とうとしていました。この日は、今まで数々のイベントを行つてきた屋台村の最後を惜しみつつ、ファイナルイベントが開催されました。特設ステージでは木山中学校吹奏楽部やアマチュアバンドによる演奏、さらに、夜には樋口了一さんなど有名アーティストによるコンサートが行われるなど、花が添えられました。震災から2か月後、店舗の被災などで営業ができなくなつた商業関係者が集まり、スーパーの駐車場に大きなテントを設置し、試行錯誤を重ねながら始まつた屋台村。わが家の復旧もままならぬ中、営業を開始し